

LiteHONITURE Q6 Lite のアプリ説明書

1. WiFi に接続する

①アプリをダウンロード :お手持ちの携帯電話で QR コードを読み取るか、Google Play Store (Android 端末) / App Store (iOS 端末) で検索して、**Honysmart アプリ**をダウンロードしてください。



iOS: Compatible with Operating Systems 10 and higher.



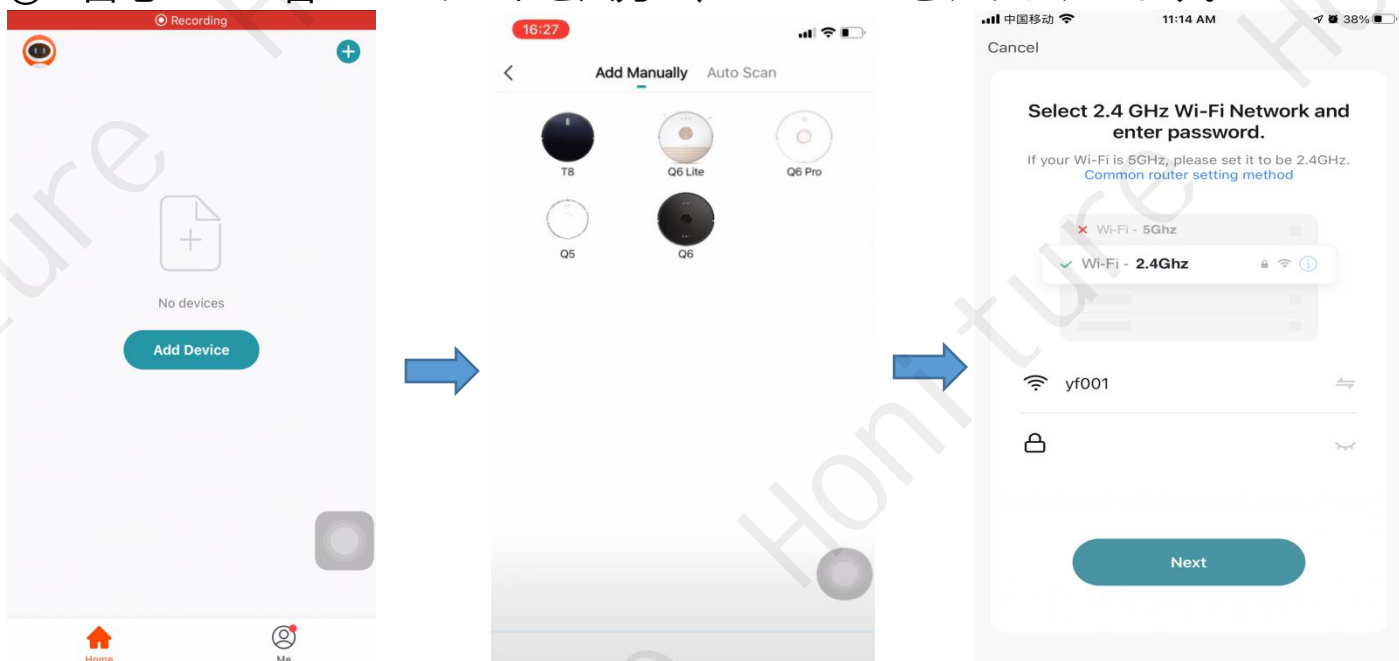
Android: Compatible with Operating Systems 8.0 and higher.

②アカウントを登録してログインします。

③ ページ右上の「+」をクリックし、「Q6 Lite」を選択します。

接続する前に、次のことを確認してください: ホームベースとロボットが Wi-Fi の電波がよく届く場所にあり、電源が入っていること、ロボットは 2.4G ネットワークのみ対応しています。

④ご自宅の WiFi 名とパスワードを入力し、"Continue"をクリックします。

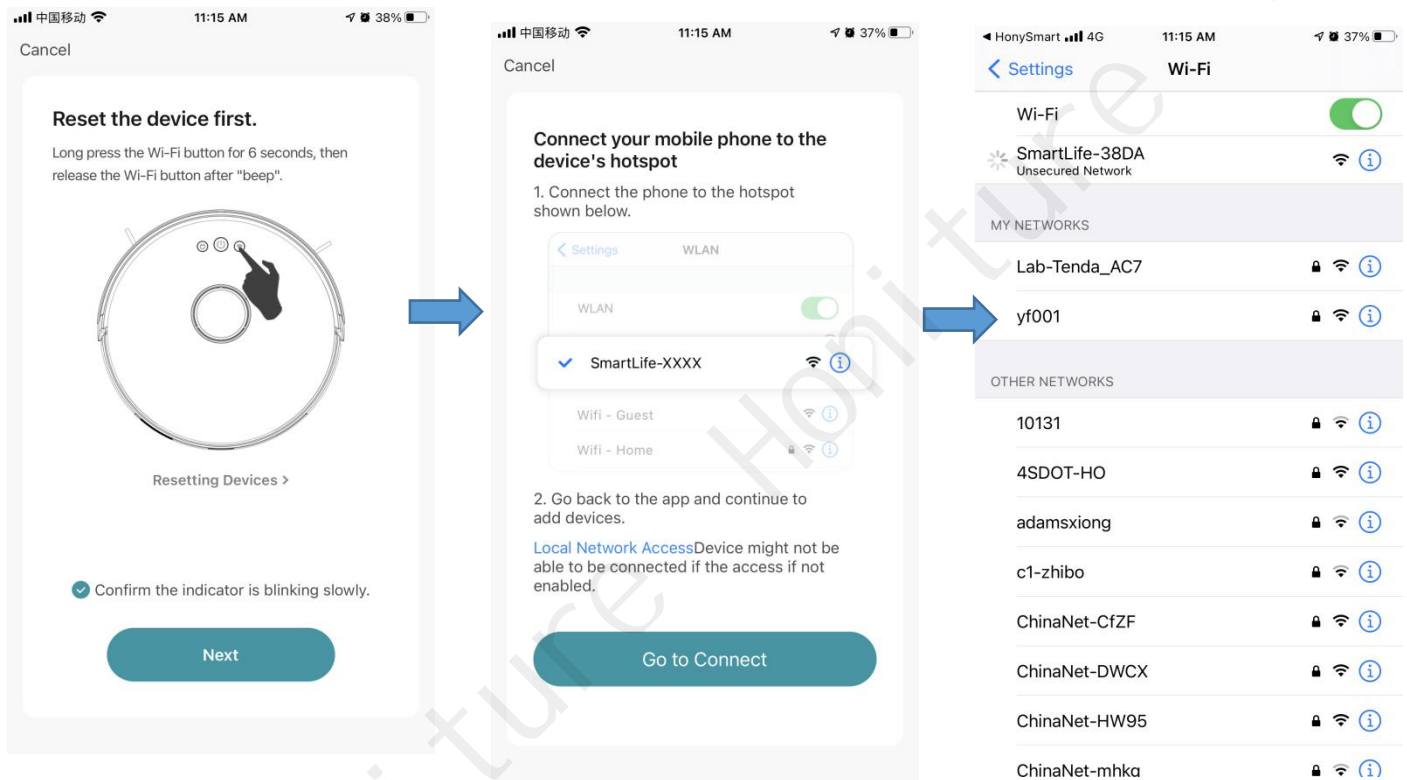


⑤電源ボタンを 3 秒間長押しすると、ロボットの電源が入ります。ロボットは「Turn on」と表示します。

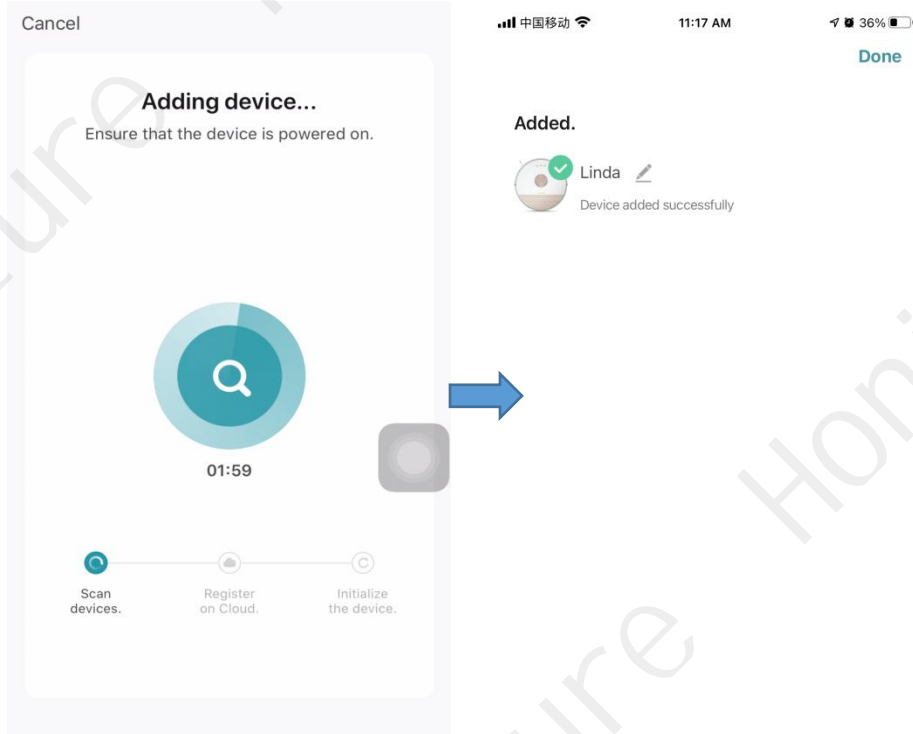
⑥Wi-Fi ボタンを 6 秒間長押しします。ロボットは 3 秒ごとにピープ音を鳴らします。2 回ピープ音が鳴ると、ロボットはホットスポットネットワーク設定モードに入り、Wi-Fi ボタンがゆっくり点滅します。

⑦正しい Wi-Fi 名とパスワードを入力し、クリックして確認すると、携帯電話の Wi-Fi リストで SmartLife-XXX というホットスポットネットワークが見つかります。

⑧接続後、Honysmart APP に戻ると、自動的に接続された機器のインターフェースにジャンプします。



- ⑨デバイスの追加が完了するのを待ちます。
 ⑩「Done」をクリックすると接続が完了します。



2. Four modes: 目標エリアの掃除スタート/ ゾーン/エリアクリーニング/ Auto Cleaning

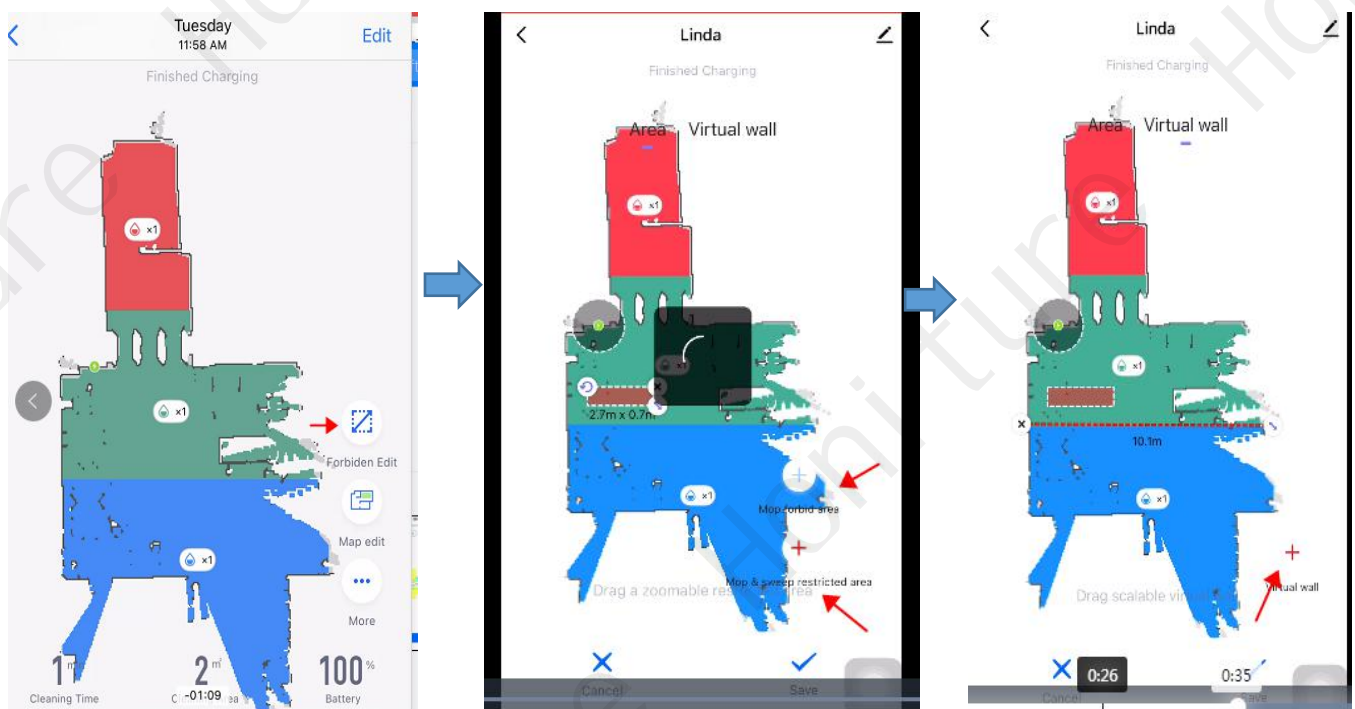
- ① 目標エリアの掃除スタート: ロボットが待機中や一時停止中にアプリ内のマップ上で目標地点を指定すると、ロボットが指定した場所までのルートを実動で計画し、自分を中心に 1.6m×1.6m 四方のエリアを掃除します。清掃後、ロボットは自動的に開始位置に戻り、動作を停止します。
- ② ゾーン: 選択したゾーンをアプリで掃除するように設定すると、ロボットはアプリのマップで選択したゾーンを掃除します。このモードでは、ゾーンのクリーニング時間を設定することもできます。
- ③ エリアクリーニング: アプリで掃除エリアを設定すると、ロボットがアプリで設定したエリアを掃除します。このモードでは、エリアの清掃時間を設定することもできます。
- ④ 定期清掃: アプリでお掃除の予定時間を設定すると、ロボットは予定時刻に自動で掃除を開始し、掃除が完了すると自動的にホームベースに戻って充電します。

3. 立ち入り禁止エリア/ モップ禁止エリア / 仮想壁

まず「禁止エリア」をクリック:

- ① 立ち入り禁止エリアの設定: 立ち入り禁止エリアを設定するには、「立入禁止エリアの設定」をクリックします。ロボットは立ち入り禁止エリアに入ることはできません（掃除モードとモップモードを含みます）。
- ② モップ禁止エリアの設定: モップ禁止エリアを設定するには「モップ禁止エリア」をクリックします。モップモードではロボットはモップ禁止エリアに入りません。
- ③ 仮想壁の設定: 「仮想壁」をクリックし、「仮想壁追加」をクリックして移動します。

マップ設定を保存することを忘れないでください!



4. パーティションの編集

ロボット掃除機が掃除を完了していることを確認し、アプリ上で地図が自動生成されてから編集してください。

- ① エリア結合: 色の異なる二つの隣接するエリアを選択してマージします。
- ② エリア分割: エリアを一つ選択します。画面をタップし、点線の両端移動しながらエリアを分割します。
- ③ エリアの命名: 「エリアの命名」をクリックし、エリアを選択して名前を変更します。

④カスタマイズ：エリアをクリックして掃除モードを変更します。吸引力と水量を調整できます。

4. モップ専用モード

① Honysmart APP では、「モップ専用モード」「掃除専用モード」の操作はできません。水タンク（モップ装備）を交換した場合のみ、「モップのみ」モードになります。

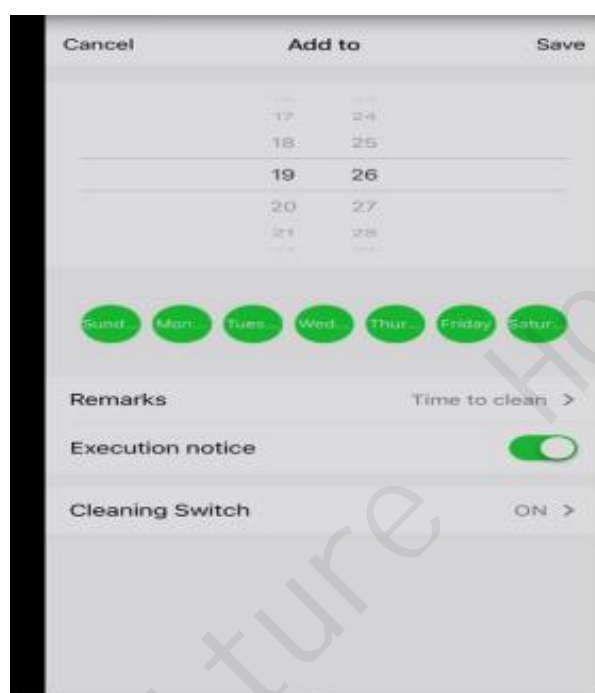
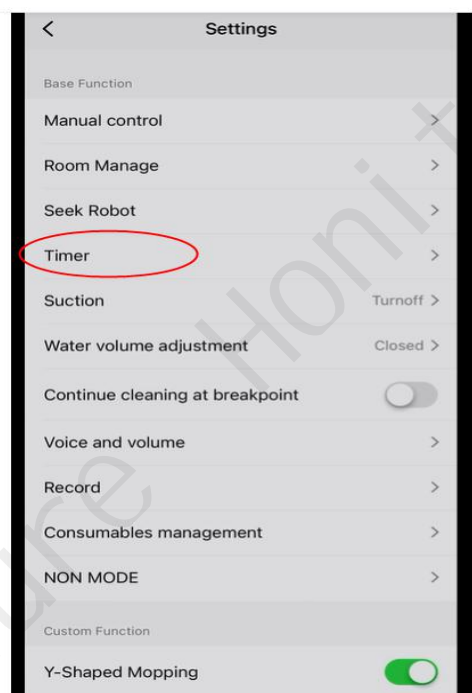
② 「モップ専用モードをオン」と「モップ専用モードをオフ」の違い：モップ専用モードは掃除せず、吸引力も選択できません。

③ 3種類の水出力が選択できます。

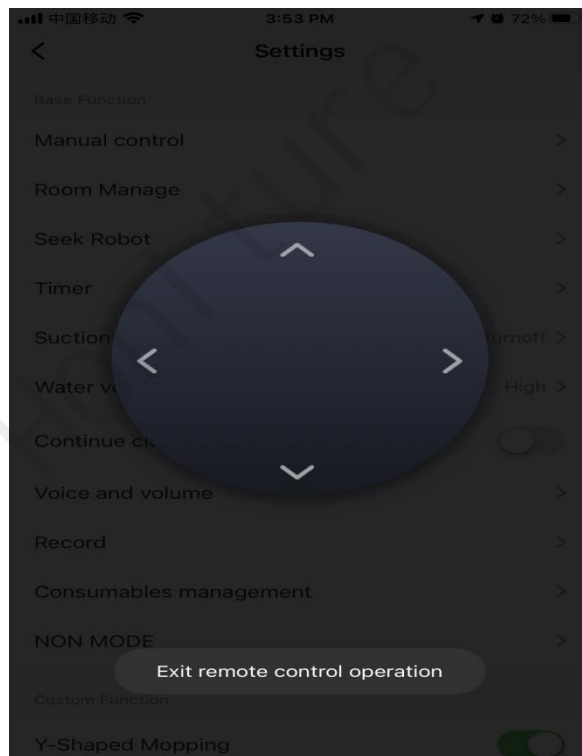
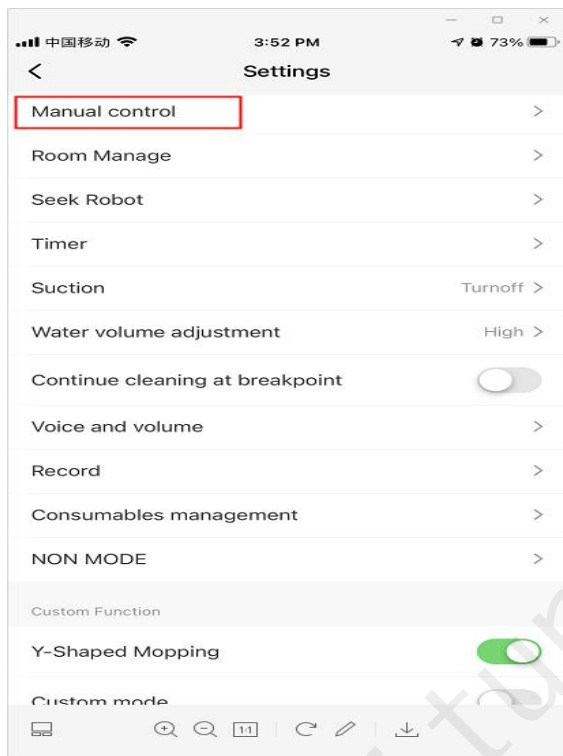
5. そのほかの機能:

「もっと」をクリックします

① 予約：アプリでスケジュールを追加して、希望のスケジュール/頻度/エリア/掃除モード（自動掃除/部屋掃除）を設定できます。

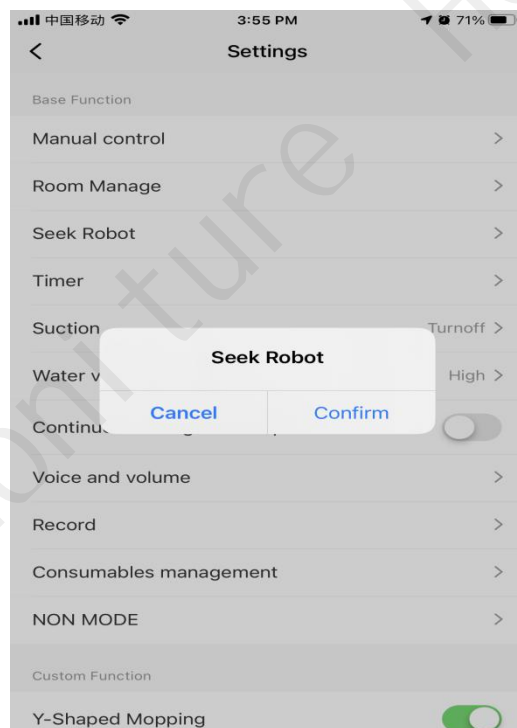
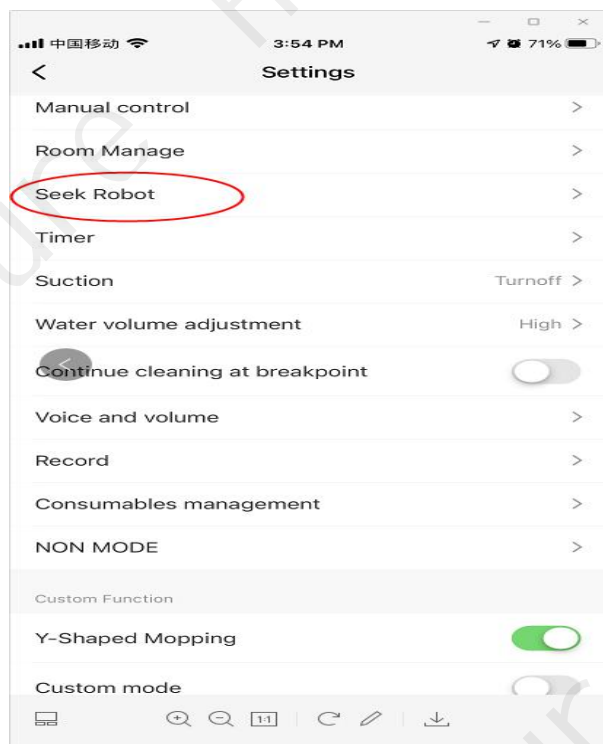


② リモートコントロール：矢印キーを長押しすることで、ロボットを手動で制御できます。ここでスポットモードが設定できます。



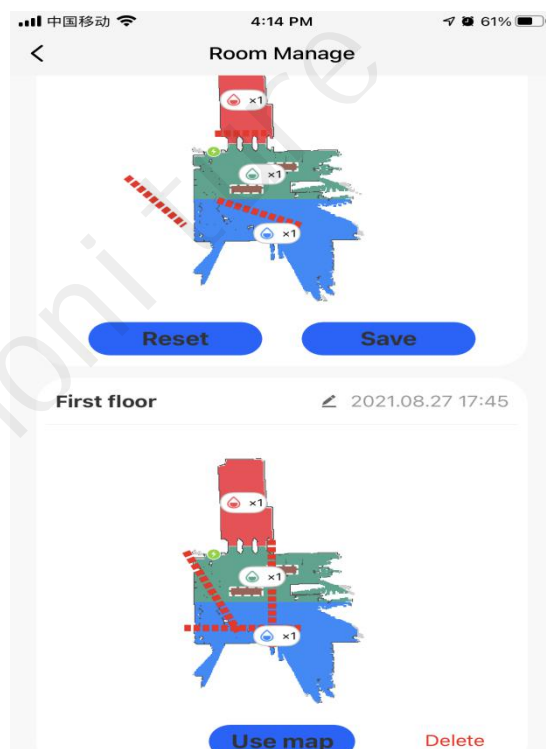
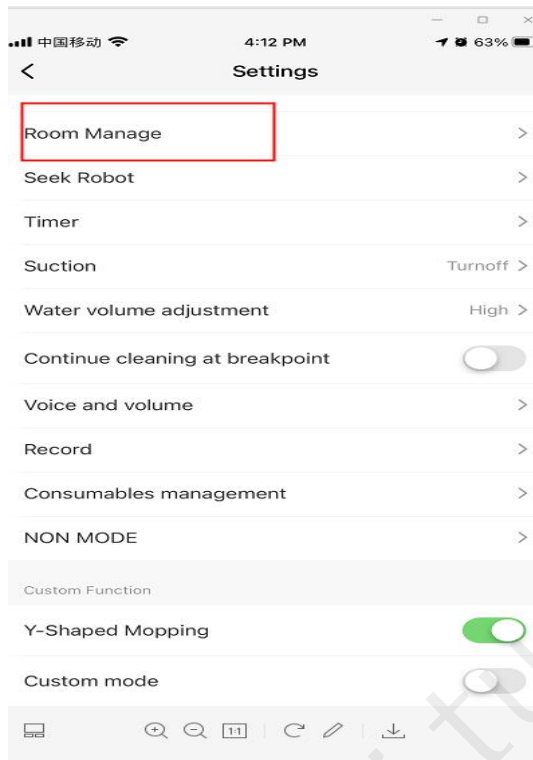
③ロボットを探す

「確認」をクリックすると、ロボットは「私はここにいます、ご主人様」と言います。



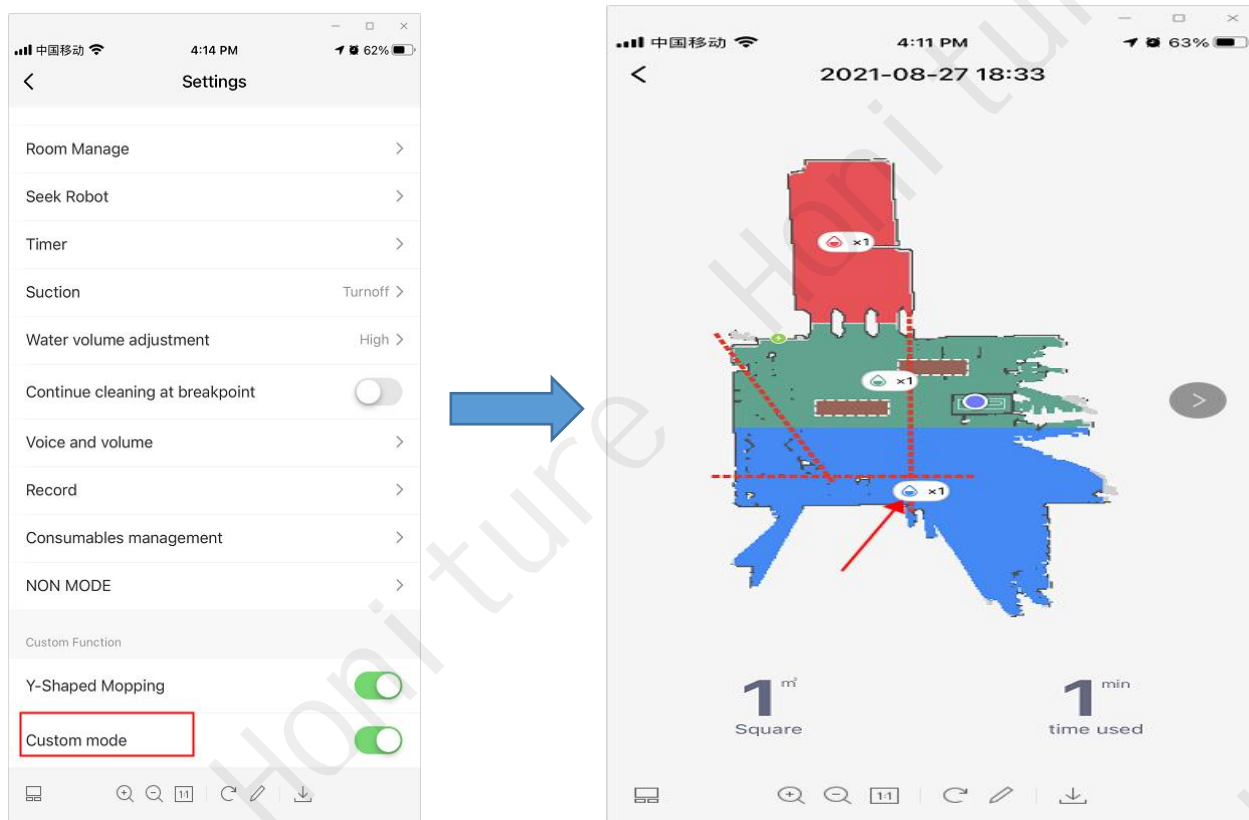
④マップを交換する

マップが作成されたら、マップを手動で保存する必要があります。保存後、再度利用する場合は「マップを復元」をクリックしてください。



⑤ カスタマイズ

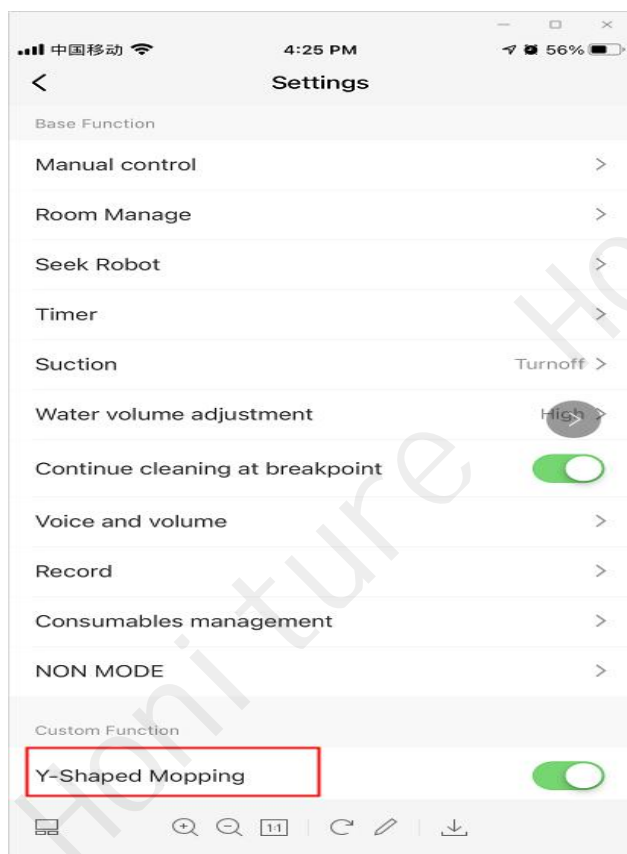
カスタマイズを有効にすると、掃除モードや時間設定などのエリアの設定がマップに表示されます。カスタマイズが無効になっている場合、それらはマップに表示されません。



⑥ Y モード

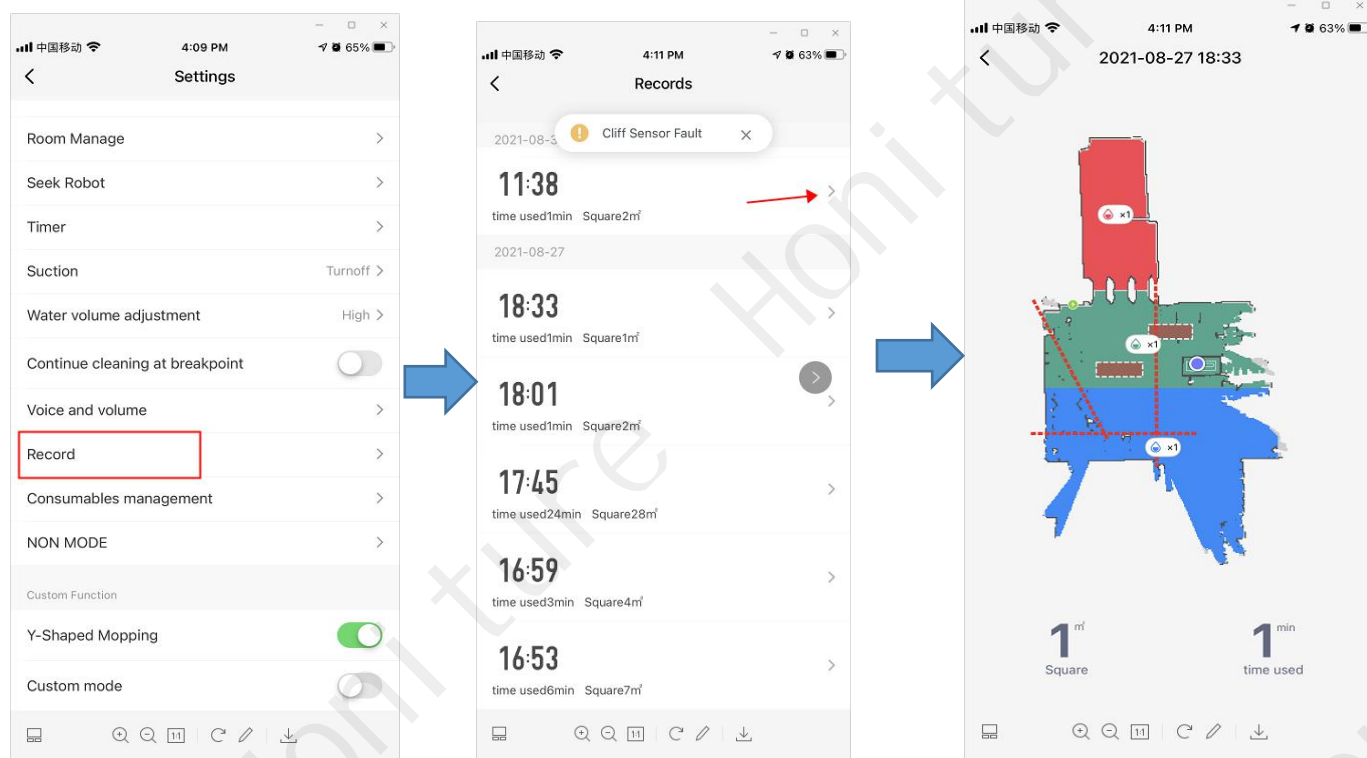
ロボットの清掃経路は Y 字型になっています。

注意: ロボットが「Y モード」になっていて、終了していない場合は、この機能をオフにすることはできません。



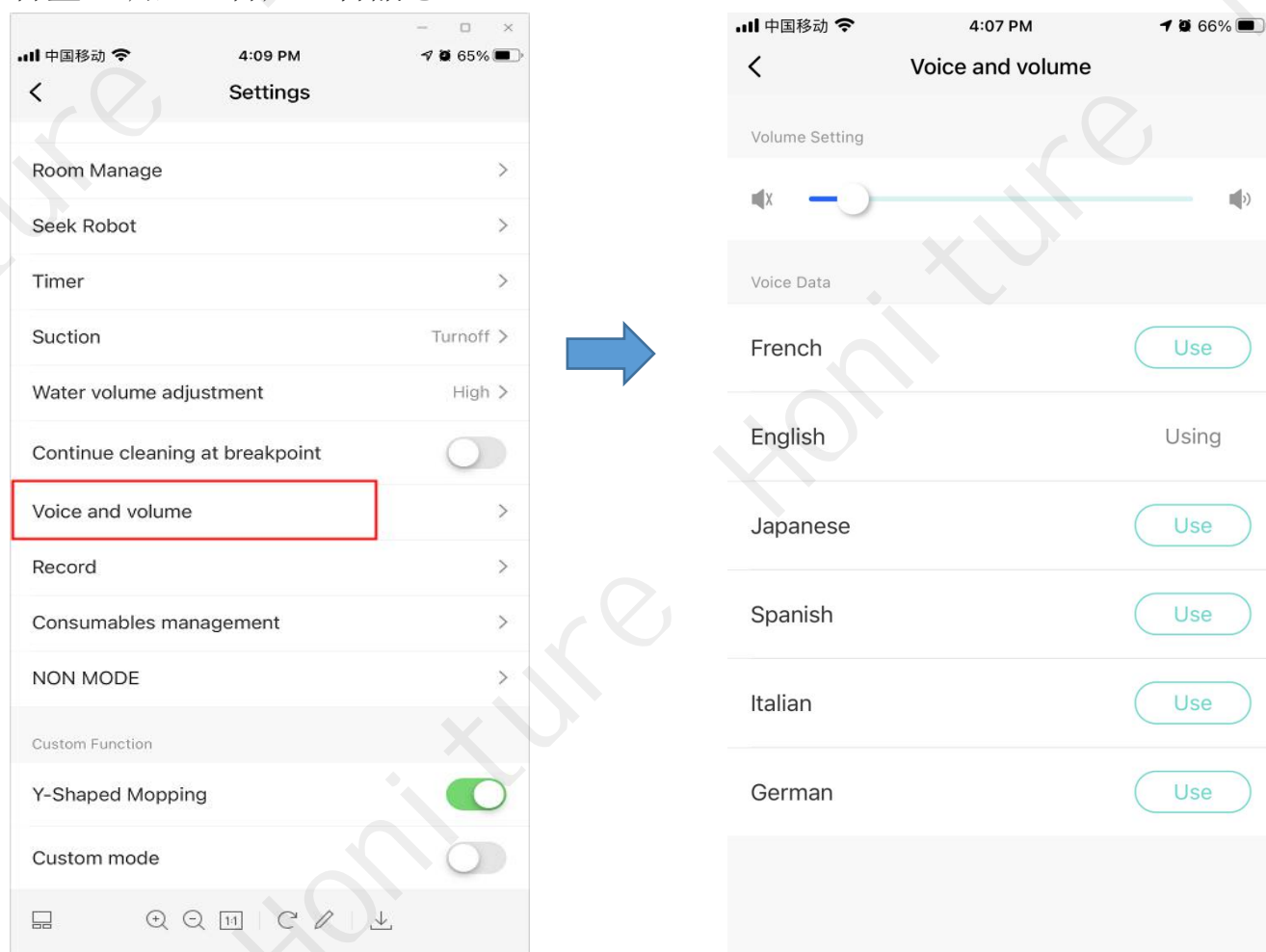
⑦ レコード

掃除の記録を見ることができます。また、地図が形成された場合には、復元することができます。



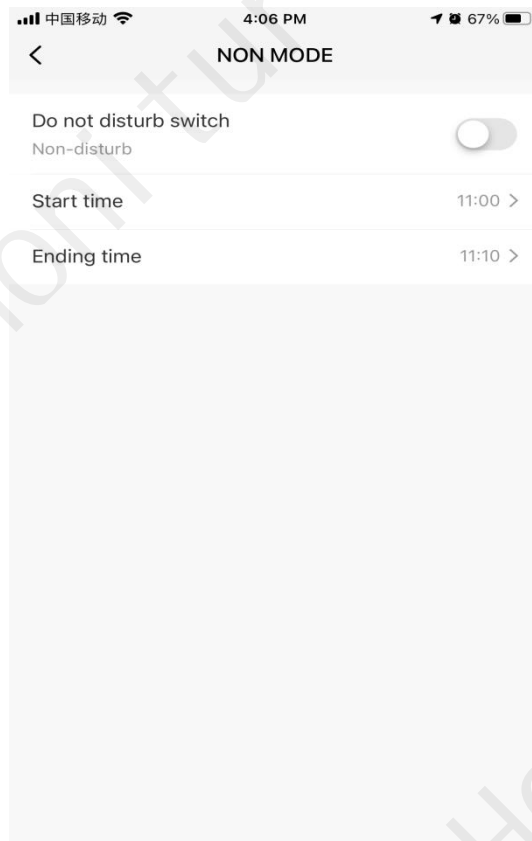
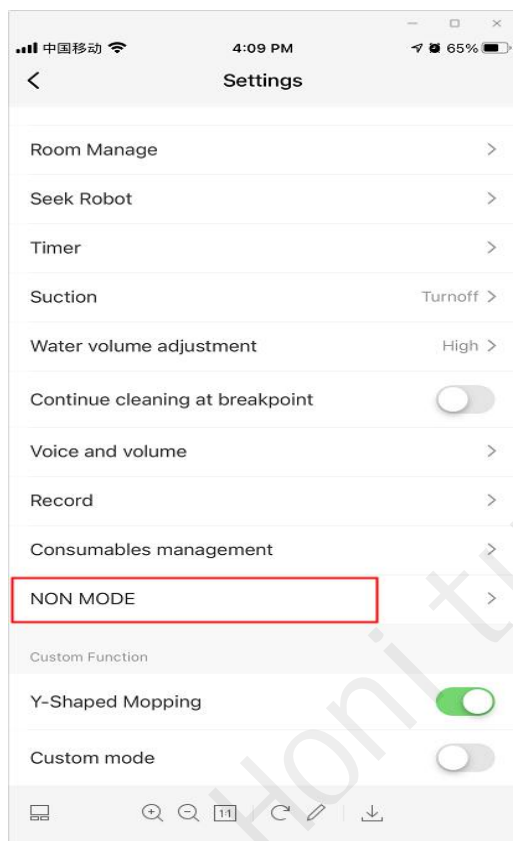
⑧ 音声と音量

音量の調整や音声の言語をダウンロードすることができます。



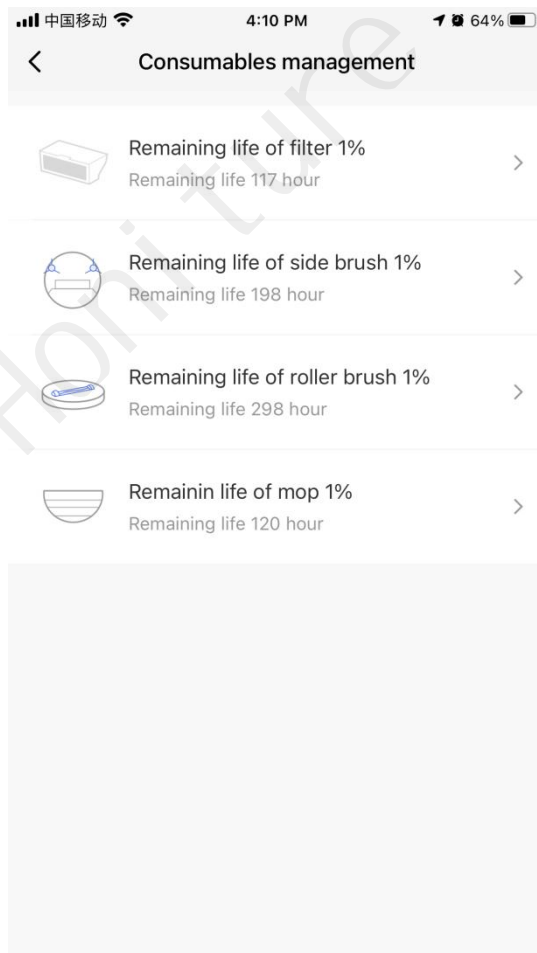
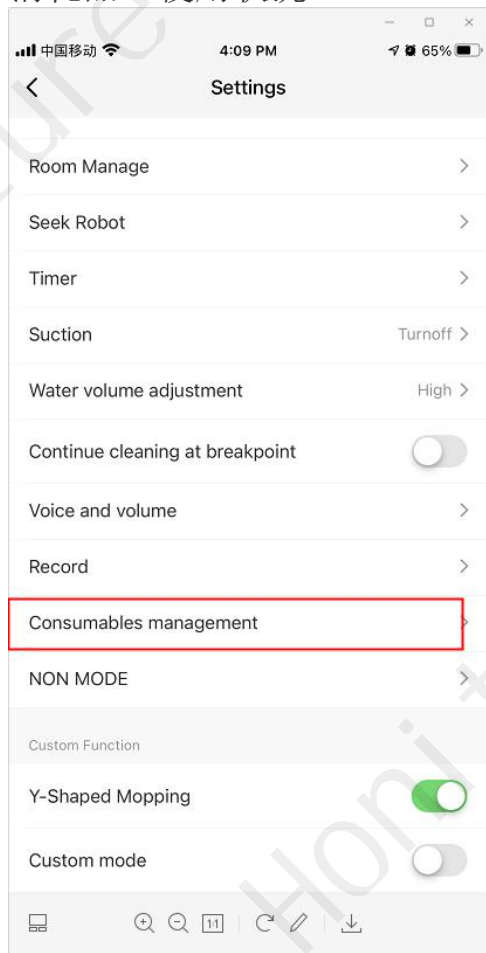
⑨ マナーモード

「マナーモード」をオンにすると、ロボットからの音声プロンプトはありません。
「マナーモード」の開始時間と終了時間を設定できます。

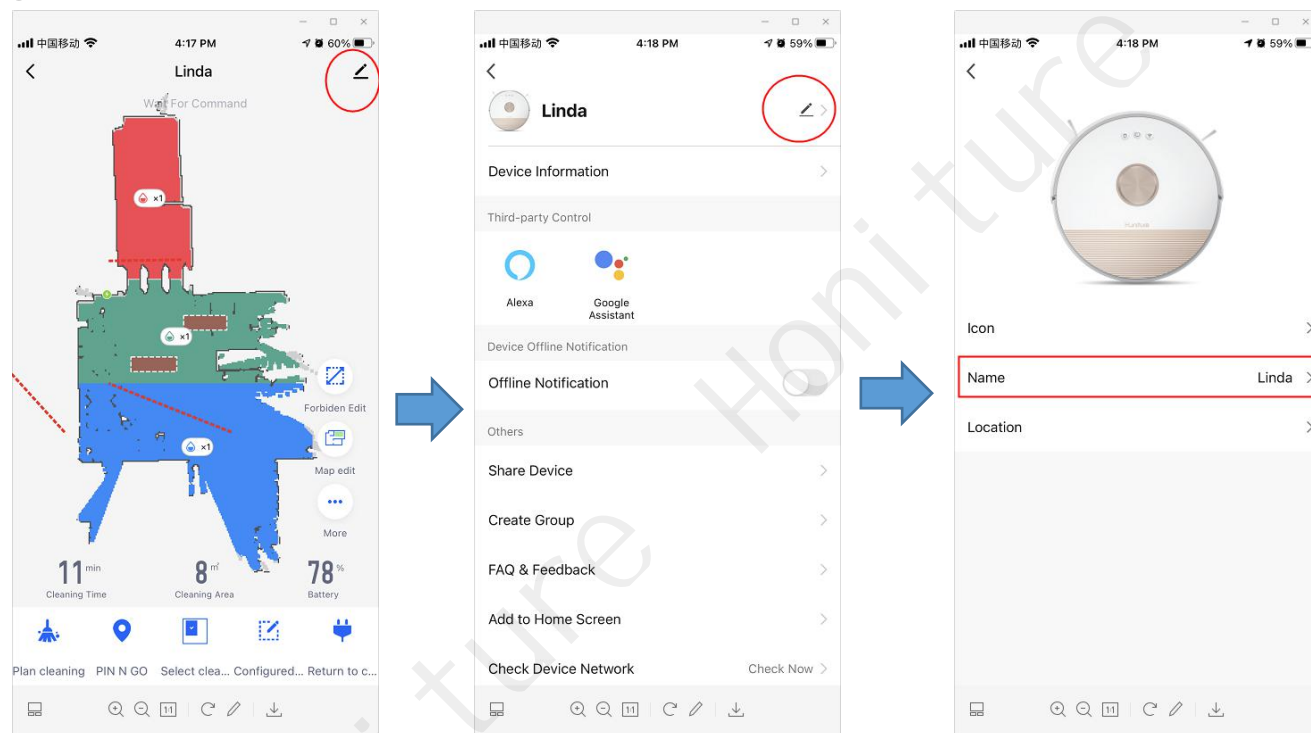


⑩ 消耗品とお手入れ

消耗品の使用状況はこちらで確認できます。



⑪ ロボットの名前を変更します。



⑫ 休憩時に掃除を続ける

休憩時に掃除を続ける機能をオンにすると、掃除中にロボットのバッテリー残量が15%以下になると、ロボットは自動的にベースに戻って充電します。バッテリーが80%になると、ロボットは自動的に未掃除の場所に戻り、掃除を続けます。

